

郷土学習 コンクール

第16回



端末及びPCを使って、離れた人と共同研究をするのもおもしろいね!

映像による作品づくりに挑戦しよう!



いろいろな角度から
“ふるさと”山梨に目を向けて
調べて、考えて、伝えてみませんか?

まだ知らない山梨の魅力や可能性がきっと見えてくるはずです。

応募資格
県内の中学校に通う生徒



去年から変わった
ところは赤い字の
所です

募集する 部門

- 「風」：山梨の自然や地理に関すること
- 「林」：山梨の歴史に関すること
- 「火」：山梨の文化や芸能に関すること
- 「山」：山梨の未来や世界との関わりに関すること
- 「富士山」：富士山に関わる歴史や文化、自然などに関すること

表彰

- ふるさと山梨大賞 (1点)
 - ふるさと山梨優良賞 (15点)
 - ふるさと山梨優秀賞 (5点)
 - ふるさと山梨入選 (30点程度)
- ※このほか、応募者全員に参加賞があります。

作品の まとめ方

- ・A3までの大きさの用紙 10枚以内または模造紙 5枚以内にまとめてください。
- ・コンピュータのソフトで作成し、印刷したものでかまいません。
- ・1人1台端末及びPCを活用した映像作品(7分以内)に挑戦しましょう。

応募に ついて

- ・応募するときは、応募用紙に必要事項を記入して、学校の先生に提出してください。
- ・作品の提出日は、学校の先生に確認してください。



主催：山梨県教育委員会 / 「ふるさと山梨」郷土学習推進会議

郷土学習のすすめ方(例)

■「ふるさと山梨」ウェブサイト
こちらから応募用紙を
ダウンロードできます。



■「ふるさと山梨」デジタルブック
こちらから中学校版を
読むことができます。



★スタート

- ・山梨や身近な地域について「疑問」や「知りたいこと」をあげてみましょう。
- ・郷土学習教材『ふるさと山梨』に目を通してみましょう。



1 学習テーマを決める

「疑問」や「もっと知りたいこと」をもとに学習テーマを決定しましょう。
テーマを「なぜ～なのか」「どうしたら～」「〇〇の秘密」といった形にすると、テーマに対する関心や学習に向かう意欲が高まります。
「学習の動機」を整理しましょう。「なぜ自分はこのテーマにしたのか」「解決したい課題は何か」を整理することで、学習のモチベーションが高まります。
「きっと・・・だろう。」という予想をすることも効果的です。予想を立てた上で学習を進めることで、研究の質が高まります。



2 学習計画を立てる

学習テーマを解決するための学習計画を立てましょう。

- ・どんなことを、(どこで・何を)調べてほしいのか。
- ・どんな体験をしてみると効果的か。
- ・どんな方にお話をうかがってみるか。

具体的な学習計画を立てることで、学習全体を見通すことができます。また、自分の学習を常に振り返りながら進めることができます。



3 テーマについて調べる・考える

- ・学習計画に沿って調べたり体験したりしましょう。
(本を使う・施設を見学する・インタビューする・実際に取り組んでみる…)
- ・集めた情報や事実をていねいに記録しましょう。(メモ・写真・スケッチ…)
- ・集めた情報や事実を根拠にして、学習テーマについてどんなことが分かるのか、
どんなことが言えるのかを考えましょう。
- ・情報を比べたりつなげたりして、テーマに対する答えを考えましょう。



4 学習のまとめをする

学習を通して、分かったことや考えたこと、新たな疑問などをまとめましょう。また、分かりやすく伝えるための表現の工夫にもチャレンジしましょう。